

特定非営利活動法人 ハナラボ 団体案内



## ハナラボについて

### ハナラボとは

ハナラボは、女子学生を社会変革の担い手にすることを目指し、女子学生の創造力やリーダーシップを育むNPO法人です。女子学生を社会変革の担い手として育成すると同時に、企業や自治体からテーマを募り、オープンイノベーションの場を提供しています。

2008年に母体となる「あたらしい、わたらしい働きかたと出会う、女子学生のためのWebマガジン ハナジョブ」を立ち上げ、2011年からは自治体や企業と協働して「女子学生が社会課題の解決に挑むプロジェクト」をスタート。2012年にNPOとして法人化しました。

団体名	特定非営利活動法人ハナラボ
所在地	〒104-0061 東京都中央区銀座6-13-16 UCF501
設立日	2012年4月5日
代表理事	角 めぐみ (すみ めぐみ)
事業内容	<ul style="list-style-type: none"><li>● 社会課題を解決するためのワークショップの運営事業</li><li>● 社会課題を解決するためのアイデア実用化事業</li><li>● キャリア教育及び生涯学習の研究・開発・実施事業</li></ul>



## 事業

### メディア事業 女子学生の視野と可能性を広げるために

#### ○女子学生のためのWebマガジン ハナジョブ

あたらしい、わたらしい働きかたを考える、女子学生のためのWebマガジン、ハナジョブ。社会で活躍する女性を女子学生が取材して、発信するWebマガジン。学生記者養成スクールを経た学生たちが、これまで100社以上の働く女性たちにインタビューをしてきました。このほか、自治体と組んで、地域の魅力を発信する取り組みを行っています。

#### ○イベント・コミュニティ

社会で活躍する女性をゲストにお招きし、女子学生と女性社会人が対話するトークイベント。これまで延べ500人以上の方が参加している、人気のプログラムです。社会課題や働くことについて知るだけでなく、女子学生や女性社会人のコミュニティを醸成し、互いに支えあう関係性を育むことも目的の一つとなっています。



### 社会課題解決事業 女子学生のリーダーシップと創造力を育むために

自治体や企業と組み、社会課題の解決に取り組むプロジェクト。3ヶ月～半年の長期プログラムです。1ヶ月程度のアイデア発想フェーズを経て、数ヶ月かけてアイデアの実践に取り組みます。ハナラボではデザイン思考を用いて、アイデアを形にしていきます。人々を巻き込みながら、何度も試作や試行を繰り返すことで、想定以上の効果を生み出しています。

#### これまでに協働した自治体

島根県隠岐郡海士町／山梨県北杜市／宮城県石巻市／神奈川県横浜市／滋賀県／神奈川県横浜市栄区／島根県／長野県塩尻市

#### CASE:神奈川県横浜市 ヨコハマハコ入りムスメ プロジェクト

港の見える丘公園に佇む、大佛次郎記念館。1978年の開館当初は10万人を超えていた来館者が、2012年度は1万4000人ほどに減少。若い世代に活性化のアイデアを考えてほしいと、ハナラボに声がかかりました。女子学生が集まり、アイデアを提案。2013年、2014年度、2015年度と合わせて11つのアイデアを実行しました。

#### これまでに協働した企業

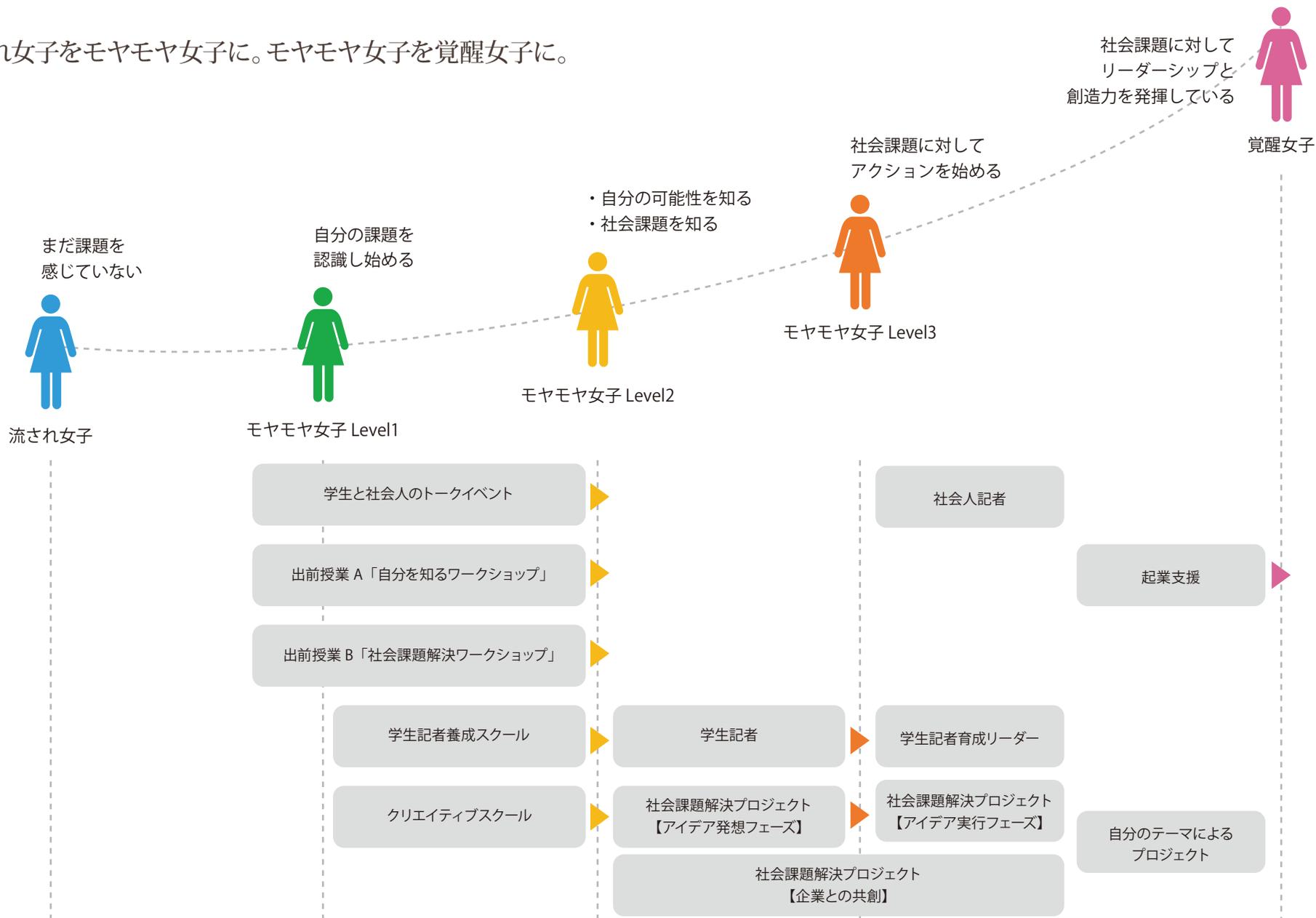
富士通株式会社／株式会社WOWOW／日本マイクロソフト株式会社 他

#### CASE:オリンピックをテーマにした、サービスデザイン

富士通株式会社と協働で、オリンピックをテーマにしたサービスを企画・提案しました。企業でのフューチャーセッションで生まれたアイデアを実現に結びつけることが難しいという課題がありました。そこで、女子学生がリーダーとなり、生まれたアイデアのプロトタイプまで制作することに。新技術を用いた、新しいサービスデザインが生まれました。

カリキュラム

流され女子をモヤモヤ女子に。モヤモヤ女子を覚醒女子に。



活動実績 ①

### 島根県隠岐郡海士町 未来の結婚プロジェクト

自治体

まちづくりの先進地域として知られる海士町。この町でも、未婚率が高いという課題に対してはまだ決め手となる解決策がありませんでした。海士町だけでなく、婚活事業で全国的にも成功した事例はさほど多くありません。そこで、女子学生ならば他にないアイデアを出せるのではないかと、ハナラボに声がかかりました。30名の女子学生がフィールドワークやヒアリングを実施し、「1ターンUターンが自然に交流できるシェアハウス」「恋愛価値観を知るカード、恋札」の2つのプロジェクトが誕生しました。



### 山梨県北杜市 未来シナリオプロジェクト

自治体

平成の大合併で8つの町村が集まって生まれたまち、北杜市。東京都23区ほどの広さに、4万6000人が暮らしています。八ヶ岳の麓にあり、観光資源や自然環境に恵まれた場所です。一方で、高齢化も進み、耕作放棄地の増加、市街地の空洞化など、多くの課題も抱えています。地域の公益財団法人から市民を巻き込んだまちづくりのきっかけをつくってほしいと、ハナラボに声がかかりました。12名の女子学生が4泊5日の合宿でフィールドワークやアイデア提案を行い、現在までに市民のみなさんと3つのプロジェクトを実施しました。



### 宮城県石巻市牡鹿半島 未来シナリオプロジェクト

自治体

「復興に向けて次のステップに進むために、地域のみなさんが求める未来を描き、未来に向けて動き出す必要がある。」宮城県石巻市で活動しているNGOからの要請を受け、6名の女子学生が5泊6日で漁村センターに泊まり込み、地域住民のヒアリング、課題や資源の整理、未来シナリオづくりを行いました。その上で、主体である地域のみなさんが望む事業を可視化し、事業内容や必要なサポート内容を詰めていきました。いくつかの事業が生まれ、現在はNGOと地域のみなさんで事業を進めています。



活動実績 ②

### 神奈川県横浜市 ヨコハマハコいりムスメプロジェクト

自治体

港の見える丘公園に佇む、大佛次郎記念館。代表作「鞍馬天狗」がドラマや映画になり、1978年の開館から最初の10年間は来館者数が10万人を超えていました。しかし、2012年度は1万5000人ほどに減少。若い世代の来館が減少していることから、若い世代自身に活性化のアイデアを考えてほしいと、ハナラボに声がかかりました。30名超の女子学生が「大佛次郎スピリットを次世代に伝え、記念館が地域とつながり市民と協働する」アイデアを提案。3年間で11の企画を実現させました。



### 神奈川県横浜市栄区 Edit Girls プロジェクト

自治体

若い世代の視点で地域の魅力を発掘し、発信するプロジェクトです。近隣に在学・在住の女子学生が学生記者となり、地域で活動する女性にフォーカスして取材します。自治体が把握していない、新しい動きをキャッチすることも目的の一つです。横浜市栄区は、高齢者が多く福祉が充実した地域です。その一方で若い世代の活動が見えてこないことが悩みの一つでした。地域のキーマンに話を聞き、取材対象を探すことからスタート。若い世代が興味を持てるような活動や人を記事として紹介します。



### 滋賀県 未来のわたしキセカエプロジェクト

自治体

さまざまな研究機関によれば「1秒間でダウンロードできるデータ容量は新聞3.5億年分」「日本のGDPの規模は中国、インドの11分の1から12分の1になる」という予測もされてます。本プロジェクトでは、今後の社会の変化を踏まえた上で滋賀の大学生が「現在～30年後に生きる人々の未来シナリオ」を考えました。そして、そのシナリオをもとに、キャリアとライフの選択を考える、学生のための人生シミュレーションツール「未来クエスト」を開発しました。(滋賀県男女共同参画課)



活動実績 ③

### 女子学生のためのWebマガジン「ハナジョブ」

自主事業

2008年に立ち上げた、「あたらしい、わたらしい働きかたと出会う、女子学生のためのWebマガジン ハナジョブ」。社会で活躍する女性を女子学生が取材して、発信するWebマガジンです。これまで100社以上の働く女性たちにインタビューをしてきました。取材先の開拓から記事の執筆まで、一人の学生が責任を持って担当します。取材を通して自分の可能性や選択肢を広げると同時に、女子学生目線で書かれた記事が他の女子学生の視野を広げます。



### ハナラボトークセッション

企業

自主事業

何らかの社会課題に取り組む女性や社会で活躍する女性をゲストにお招きし、女子学生と女性社会人が「社会の未来」や「自分自身の未来」について考えるトークセッション。これまで延べ400人以上の方が参加している、人気のプログラムです。社会課題や働くことについて知るだけでなく、女子学生や女性社会人のコミュニティを醸成し、互いに支えあう関係性を育むことも目的の一つとなっています。

自主企画および企業との共催(株式会社WOWOWなど)



### 社会課題解決アイデアワークショップ

企業

自主事業

Digital Youth Collegeにて、女子学生向けのワークショップの設計・ファシリテーションを担当しました(共催:マイクロソフト)。「地域の防災」「障害者の働き方」「高齢者と医療」をテーマに「社会貢献できるアプリ」を企画するプログラムです。女子中学生、高校生、大学生が参加しました。前半は、課題解決に取り組む方から実際に起きている問題や課題を学びます。後半は、グループにわかれ課題を解決するタブレット・アプリの企画をつくりました。そのほか、女子学生向けに社会課題解決ワークショップを出前授業しています。



活動実績 ④

### サービス開発プロジェクト

企業

「2020年東京オリンピックにおける、訪日外国人に向けたサービス開発」プロジェクトを富士通株式会社、富士通デザイン株式会社と共催で実施しました。企業側の課題は「実現性や採算性にこだわり過ぎて、自由な発想ができない」こと。そこで、女子学生ならではの新鮮な感性を活かした、画期的な事業案を生み出してほしいと、ハナラボとの共創が始まりました。女子学生10名が参加し、デザイン思考を用いてサービスを考え、技術を組み込んだプロトタイプも制作。2ヶ月間で6つのユニークなサービスアイデアが生まれました。



### 女子学生との共創セミナー／インターンシップ受入サポート

自治体

学生と協働でプロジェクトを実施したい、自治体に向けて「女子学生との共創セミナー」を実施しました。「学生を巻き込んだプロジェクトを実施しているけれど成果が出ない」「女子学生を中心にインターンシップを受け入れたいが、ノウハウがない」など、それぞれの悩みに答える形で、学生と関わる職員向けにレクチャーを行いました(仙台市、塩尻市)。塩尻市では、女子学生向けの研修、メンタリング、コーディネーターのフォローなど、インターンシップ受け入れサポートも行っています。



### 大学等での講演

東京女子大学  
文化女子大学  
聖心女子大学  
大妻女子大学  
青山学院大学  
滋賀大学

横浜国立大学  
光産業創成大学院大学  
十文字学園女子大学  
上智大学  
杏林大学  
日本電子専門学校

國學院大学  
千葉商科大学  
立教大学  
東京都立科学技術高校  
法政高校  
宝仙学園高等学校女子部

日本女性学習財団  
女子大学研究会  
大学生研究フォーラム  
ソーシャルベンチャーパートナーズ東京  
北杜市市政報告会  
仙台市生涯学習センター ほか

## サービス

### 女子学生によるリサーチ

新サービスを生み出すために必要なリサーチやフィールドワークを行います。女子学生ならではの中立性、共感力、感受性を活かしたリサーチにより、利害関係者では難しい本音を引き出すことができます。

事例：未婚男性へのインタビュー、地域の分断に関するフィールドワーク、地域における合意形成のためのインタビュー、訪日外国人へのインタビュー、女子学生の就業に関するインタビューなど



### 女子学生との共創ワークショップ

企業や自治体におけるインターンシップや新サービス開発において、女子学生とともにプロジェクトを実施する際の設計や運用を支援します。目標設定、女子学生が力を発揮するためのプロジェクトの進め方など、これまでの知見を活かした提案・サポートを行います。

事例：オリンピックでのサービスデザイン（富士通株式会社）、公的施設の活性化（横浜市）など



### 女子学生目線でのプロモーション

プロモーションの一環として、学生記者が地域や企業の取材を行います。女子学生目線で魅力を発見することもメリットの一つです。要望に応じて、学生記者養成スクールを開催します。

事例：地域で活躍する女性を取材（横浜市栄区）、インターン学生募集のための取材（塩尻市）など



### 女子学生向けソーシャルデザインコンペ

企業や自治体からテーマを募り、社会課題を解決するためのアイデアを女子学生から募集します。コンペ前には希望する学生に対して、リサーチ、課題の抽出、アイデア発想、プレゼンテーションのワークショップを行います。コンペを通じて、チャレンジ精神旺盛な女子学生たちと出会う機会を提供します。



## 代表理事 角めぐみ

東京女子大学卒業後、IT企業を経て、武蔵野美術大学にてコミュニケーションデザインを学ぶ。現在、武蔵野美術大学および東京女子大学非常勤講師を兼任。AERA 社会起業家54人に選出。

2008年に「女子学生が自分の可能性を広げ、勇気を持って一歩踏み出すこと」を応援するため「あたらしい、わたしらしい働きかたと出会う、女子学生のためのWebマガジン ハナジョブ」を立ち上げる。女子学生とともに取材活動やトークイベントなどを運営。女子学生の能力を伸ばし活躍できる場を作り、社会変革の担い手を輩出したいと、女子学生が社会課題を解決するプロジェクト「ハナジョブ・イノベーションラボ」を開始。2012年にNPO法人ハナラボを設立した。

## 協賛

### 2018年度

富士通株式会社  
ロバート・ウォルターズ・ジャパン株式会社

### ～2017年度

特定非営利活動法人ソーシャルベンチャーパートナーズ東京  
特定非営利活動法人二枚目の名刺  
特定非営利活動法人サービスグラント（日立製作所 ちょこプロ）  
FITチャリティラン  
東京海上日動システムズ株式会社  
ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社  
株式会社WOWOW  
株式会社リクルートキャリア

## 受賞

経済産業省主催 キャリア教育アワード奨励賞（2017年度）



実績一覧

## 2008～2012年度

女子学生のための就活応援サイト「ハナジョブ」(2008年～現在)

ハナラボトークセッション(2010年～現在)

島根県隠岐郡海士町 未来の結婚プロジェクト

山梨県北杜市/宮城県石巻市 未来シナリオプロジェクト

教育の未来フューチャーセッション(共催:富士通)

## 2013年度

神奈川県横浜市 ヨコハマハコいりムスメプロジェクト 2013

社会課題解決のためのアプリアイデアワークショップ(共催:マイクロソフト)

## 2014年度

神奈川県横浜市 ヨコハマハコいりムスメプロジェクト 2014

神奈川県横浜市栄区 Edit girls プロジェクト

滋賀県男女共同参画課 未来のわたしキセカエプロジェクト

## 2015年度

神奈川県横浜市 ヨコハマハコいりムスメプロジェクト 2015

長野県塩尻市 インターンシップ受入サポート

オリンピックにおける、サービス開発プロジェクト(共催:富士通/富士通デザイン)

## 2016年度

訪日外国人のためのサービス開発プロジェクト(共催:富士通)

就活の課題を解く、エンタメサービス企画プロジェクト(共催:ネイロ)

未来のスーパーマーケットプロジェクト(共催:富士通デザイン)

長野県塩尻市 シティプロモーション「旅するスクール」



ハナラボトークセッションの様子



ヨコハマハコいりムスメプロジェクト展2014(横浜赤レンガ倉庫)

メディア掲載



## 設立趣旨書

「社会変革の担い手を輩出する」

これがハナラボの目指すこと。何かが変わるとき、必ず最初に一步を踏み出して道を切り拓いた人がいます。ハナラボは、その一步を踏み出す人を増やしたいと考えています。

最初に、社会変革の担い手となるのは女子学生たちです。彼女たちの強みは、共感力、発想力、ネットワーキング力。でも、彼女たちの能力を伸ばす場所も機会も殆どありません。それどころか、そういった女性の強みはビジネス社会では受け入れにくいものとして認識されています。しかし、価値観が多様化した現在、彼女たちの力は、日本のビジネスを変える大きな力になるのだと確信しています。

日本では、これまで女性の生涯を通じたキャリア形成について考えられてきませんでした。その結果、出産を機に退職する人は6割を超えています。最近では仕事をする女性は増えていますが、多くは非正規雇用であり、十分に能力を発揮できる環境ではありません。それは、本人にとっても、社会にとっても大きな損失だと言えるでしょう。

ハナラボでは、実在の社会課題の解決に挑むという経験を通じて、自分で道を切り拓くマインドと手法を身につけることを目指しています。プロジェクトは、課題を抱える自治体、課題を解決したいと考える企業、そして女子学生が協働しながら進めていきます。女子学生の共感力を活かしたヒアリングを通じた現状分析、課題発見、アイデア発想、シナリオ化プレゼンテーションのワークショップを実施し、最終的には地域課題ひいては日本社会全体の課題の解決に繋がるアイデアを提案します。さらに、そのアイデアの事業化を目指して活動します。また、多様な人々が集い対話しながら、課題解決について考え行動を起こすための空間をつくり、市民に提供します。

プロジェクトを通して、女子学生が社会変革の担い手として育ち、自分の所属する組織や地域で新しい道を切り拓く存在になってほしいと思っています。将来的には女子学生だけでなく、社会人女性も含めたプロジェクトを実施し、社会変革の担い手を輩出することを目指します。

広く一般市民が参加し、より多くの社会変革の担い手を輩出するため、ここに特定非営利活動法人ハナラボを設立することを宣言します。

2011年11月13日

特定非営利活動法人ハナラボ 代表 角めぐみ

お問い合わせ

どうぞお気軽にお問い合わせくださいませ。

**特定非営利活動法人ハナラボ**

e-mail: [info@hanalabs.net](mailto:info@hanalabs.net)

東京都中央区銀座6-13-16 UCF501

<http://hanalabs.net>

**担当:角 めぐみ**

[sumi@hanalabs.net](mailto:sumi@hanalabs.net)